

回 覧



値小だより

島から日本一楽しい学校を
～子どもが未来に誇れる学校～

平成29年3月14日 第29号

校長 酒井 元 治

学校評価にご協力ありがとうございました

12月に学校評価を行ったところ、お忙しい中にご協力いただきありがとうございました。2学期はいろいろなアンケートが多く、「また、アンケート…」と少々嫌気がさしてきた方もいらっしゃるのではないかと思います。

家庭数60に対し51のご家庭から回答を得ました。以下がその集計です。アンケートは4段階での回答でしたので、「よく当てはまる」を4点とし、それぞれの項目で平均を出してみました。

保護者アンケート (H28・12実施) 回収率85%

評価項目	28年	27年	前年比
1 学校の指導方針がよく理解できるよう努力している。	3.32	3.27	0.05
2 子どもは、友達と仲よく過ごし、学校に楽しく登校している。	3.53	3.46	0.07
3 子どもをよく理解し、わかりやすい授業に努めている。	3.30	3.58	-0.28
4 安全に気を配り、教育環境を整えている。	3.43	3.6	-0.17
5 命の大切さを基本とし、思いやりの心を育てようとしている。	3.49		
6 中学・高校と協力し、一貫教育を進めている。	3.36	3.47	-0.11
7 子どもや家庭の悩みや相談に親身になって対応している。	3.28	3.43	-0.15
8 学校の様子が、学校だよりや学級だより等でよくわかる。	3.51	3.53	-0.02

前年度(27年度)の保護者アンケートは17項目に及び、かなり煩雑なことが考えられたため、今年度は大幅に8項目に削って簡略化を図りました。このこともあって、前年度と全く同じ内容での比較は難しいところです。また、空欄は前年度に該当する項目がありません。

まあ、言い訳はどうであれ、前年度と比べて平均値が上がっていないのは、あまり良くない通知表をもらった子どもと同じ気持ちです。

対して、右に示しているのは子どもたちへのアンケートです。全学年を対象としています。

児童アンケート (H28・12実施)

評価項目	28年	27年	前年比
1 学校は楽しい。	3.59		
2 友だちと仲良くできている。	3.49	3.78	-0.29
3 勉強はよくわかる。	3.42	3.63	-0.21
4 学校はきれいで安全である。	3.72		
5 思いやりの心を持って行動できている。	3.31	3.21	0.10
6 歓迎遠足など、中高生といっしょに活動するのは楽しい。	3.80	3.83	-0.03
7 先生たちは困ったことがあると相談にのってくれる。	3.60	3.11	0.49
8 学校の話をお家の人とよくする。	3.38		

概ね良好な学校生活を送っているようですが、このアンケートの時期に友だちとけんかをしていて、嫌なことをされたなどがあった場合は当然あまり良くない評価となります。学校では、定期的に個人面談を実施して、子どもたちの悩み事の相談にのっています。

また、おもしろいのは自由記述で、「パンや揚げパンを給食に出して欲しい。」など、給食に関わるリクエストが多くありました。小値賀の給食は米飯を基本にしているためにパンは…。ついでに、昔学校給食で人気だった「揚げパン」はカロリー多過ぎなんです。ごめんね。でも、おもしろい!



保護者アンケートにも、自由記述の欄もありました。全て目を通させていただいたのですが、紙面の都合上全てをご紹介することができません。一部を紹介させていただきます。

お褒めの言葉

- 皆と仲良く元気に登校してくれればと願うばかりです。仲良くできているか? といつも心配です。親も子も1年生・・・一緒に成長したいと思います。
- 友達同士のやりとりで悩むこともありましたが、先生方に相談し夫婦でしっかり考え、本人にもあせらず、私達が見守ることで乗り切れたことがたくさんありました。その都度、親身に先生方に相談させていただいて感謝しております。
- 現在、至れり尽くせりの心配りがあると思います。ありがとうございます。
- 授業参観が月1回設けられ、授業の様子などよく理解できます。クラスだより、値小だよりとまめに配付されており、すばらしいと思います。勉強のことに關しては、まだ心配しておりませんが、体力づくりが学校生活だけでは不十分だと感じ、家庭では体力づくりに取り組みたいと思います。

○喜んで登校しています。先生方も信頼できる方ばかりで安心して子どもを任せられます。

お褒めいただいたことは、励みとしますます充実させたと思います。

ご意見・ご要望

○私が仕事をしているので、行事・授業参観などは早めに知らせてくれると休みを取りやすいのでよろしくお願いします。

○授業参観が1ヶ月1回または2ヶ月に1回ある。低学年の時はいいが、すごく親としては負担である。年に約10回程度の年休で本当に風邪などの休みの時が不安になる。行かないという方法もあるが参加率がいいので子どもを不憫に思いなかなか難しい。1学期に1回でよいのではないか・・・と思います。

○ロードレースの件ですが、去年は学年ごとに1～3位の賞状をもらったと思うのですが、今年は1・2年での1～3位にしか賞状を渡していないと聞きました。1年生が2年生に勝てないと思います。頑張って走った子どもたちが喜べるように各学年の1～3位に賞状を渡すべきではないでしょうか。



○学級通信は毎日のように写真入力で発行していただいで、高学年になり、学校でのことをあまり話さなくなった子どもとの会話の糸口になっています。担任の先生には本当に感謝しております。特技発表会や堂々リクエストなど、子ども自身も「自分の特技って何だろう？」と考える機会を与えていただいで、また、他の子どもさんの特技を見せてもらい大いに刺激を受けたようです。家にある楽器を練習してみたりテレビで流行の踊りを練習してみたり発表できるものを探してがんばるようになりました。校長先生には感謝しております。ただし、若干、「俺が、俺が」「私が、私が」な雰囲気が強くなっているような気がしています。その意味で、「思いやり」の欄の評価が低くなってしまいました。すみません。去年はもっと、ほんわかしたような感じでしたが、今年は、なんかギラギラしているような感じがしたので・・・子どもの年令的なものかも知れません。勝手なことばかり書いてすみませんでした。



回答

○授業参観の案内等はおっしゃる通りかと思えます。早めのお知らせに努めるとともに、現在ホームページでもお知らせをしています。子どもたちの様子も頻りにアップしていますので、是非ご覧ください。また、参観日の日数ですが、他市町の学校と比べて決して多いわけではありません。ご意見は十分に理解できるところです。この件に関しては、様々な関係団体の関係者から構成される「小値賀小学校支援会議」でも話題にさせていただきました。「子どもが小学校ぐらいの時は学校の様子をできるだけ見て欲しい。事業所や雇い主が参観日に行きやすく配慮すべきだ。」というご意見もいただきました。小値賀の事業所さん、雇い主さん、どうぞよろしくお願いします。(私の勝手なお願いです。)

○ロードレース大会の件ですが、1・2年いっしょに走って「2年に勝てなかった、くやしい。」という思い、次年度につなげることをねらって今年度変更したところですが、児童や保護者のみなさまに何のお知らせもしていなかったことは十分に反省しておりますし、ご指摘も当然かなと思えます。来年度のことは反省を元に検討させていただきたいと思えます。

○「ほんわかした感じ」はとてもすばらしい小値賀らしさだと思えます。こども十分大切にしながら、自己主張ができ何事にも負けなたくましさも育てていきたいと思っています。「勝手な」ご意見ではなく、ありがたいご意見です。

ほかに、こども園も小中高一貫教育に加えて欲しいというご意見もありました。これは、小中高一貫教育のアンケートの中にもあったのですが、来年度、年長児に1月以降、小学校職員（私や教頭かな？）が読み聞かせを行ったり、外国人の指導者（小値賀在住、ブレットさん）が英語遊びの活動を行ったりすることを計画中です。

（右は3/11
長崎新聞）



の生活の中で自然と英語を覚えるような環境が望ましいという意見が出た。今後も意見交換会で方針を話し合う。
小値賀小では世界の学校給食を題材にした5年生の授業を見学。山崎教授は他教科と関連づけ、文化的背景も学べればよいと思う。小さい頃から取り組むことで発音習得にもよい影響がある」と話した。
(山本陽二)